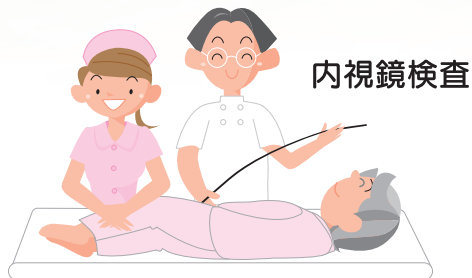


胃がんリスク検診

採血だけでわかる!! あなたは胃がん予備軍かも?

「胃がんリスク検診 (ABC 検診)」とは、ピロリ菌感染の有無と、胃粘膜の萎縮度 (ペプシノゲン) を採血検査で判断することで、胃がんになりやすい人か、なりにくい人かを判断する新しい検診です。

ABC 検診



内視鏡検査



バリウム検査

胃の検査を受ける前に……

まずは血液検査をしてみませんか?



血液検査

※ただし、胃がんリスク検診の判定結果に関わらず、会社などで胃の定期検査を定められている場合は、毎年検診 (胃内視鏡・胃透視) を受ける必要がありますのでご注意ください。

胃がんリスク検診 ABC 検診のメリット

- ①胃の危険度が明確になるため
高リスクの方→胃内視鏡検査で胃がんの早期発見
低リスクの方→毎年の胃内視鏡は不要
- ②バリウムを飲まなくてすむ (バリウムが苦手な方、便秘の方)
- ③ピロリ菌の感染がわかる→当院で除菌可
- ④検査時間が短くてすむ
- ⑤健診の一般採血で検査が可能です



◆検査日 月曜～金曜日

◆検査項目 血液検査 (血清ペプシノゲン、ヘリコバクター・ピロリ菌抗体)、問診

※今まで、一度も内視鏡検査を受けられたことがない方や、
ピロリ菌が気になるけど内視鏡検査を受けることに抵抗がある方などご相談ください。
※この検診は、胃がんそのものを発見する検診ではありません。
※一部対象外となる場合がございます。

◆料 金 ¥3,300 (税込) お電話でご予約下さい。(当日希望される方も、申込み可能です)

お問い合わせ・お申込みは

済生会唐津病院 健診センター

TEL.0955-73-3175 (代表)

社会福祉法人 済生会
済生会唐津医療福祉センター

〒847-0852 佐賀県唐津市元旗町817番地
TEL.0955-73-3175 FAX.0955-73-5760
<http://www.saiseikai-karatsu.com>